

事業の概要

1. 業界振興・健全化対策

(1) 整備業界の社会的地位向上対策の推進

①自動車技術の進化が著しく、自動運転技術や電動車の普及が進み使用者への安全性は高まったが、高度な点検整備技術も問われるため電子制御装置整備の認証の取得を促進するとともに点検の実施方法などの改正に取り組んだ。

②法令遵守が社会的信頼を得るため整備主任者、自動車検査員研修等にて周知徹底を図り、緊急を有したものについては、メール配信にて周知を図った。

(2) 整備事業者の法令遵守の徹底

指定工場への事業場管理責任者研修会及び自家用車による有償運送が可能となる「事故車等の排除業務に係る有償運送許可のための研修会」等を実施し適正な業務運営に努めた。

指定工場「事業場管理責任者研修会」の開催

令和4年8月22日～令和4年9月16日	12回	595名
---------------------	-----	------

事故車等の排除業務に係る有償運送許可のための研修会の開催

令和4年8月31日	1回	44名
-----------	----	-----

回送運行許可制度の申請許可状況

回送運行申請許可工場数	116工場
-------------	-------

(3) 整備業界の実態に関する調査・解析に協力

自動車分解整備事業実態調査・整備需要等の動向調査・整備要員給与調査・大型車の車輪脱落事故防止に係る調査等を実施し情報の公開に努めた。

(4) 整備事業の適正化と整備料金の適正化

① 各種研修会において整備事業の遵守事項である概算見積書の交付の徹底及び令和5年1月より車検証が電子化されることを受け周知を図った。

② 車検証閲覧アプリ及び記録事務代行アプリ等実務者向け説明会の開催

令和5年1月27日～令和5年2月17日	9回	743名
---------------------	----	------

③ 標準作業点数表の活用及びレバレート算出ソフトの利用を促進し料金の適正化に努めた。

(5) 振興会組織の活性化の推進及び人材確保への取組み

①福島県自動車整備人材確保・育成連絡会への参画

整備業界に進む若者が減少していることから、運輸支局及び関係機関で組織した「福島県自動車整備人材確保・育成連絡会」へ参画し、情報の共有又は今後の課題等について検討を行うとともに、国土交通省と連携し自動車整備業のPR・イメージ向上の推進に努めた。

②インスタグラム「自動車整備士ってどんな仕事」の掲載

人材確保を目的とし自動車整備士の仕事に興味を持ってもらうため日常の仕事の内容を福島の情報誌、シティ情報福島のインスタグラム及び当会のHPに掲載し周知を図った。

③「親子で楽しむ車のバスツアー」の開催

人材確保を目的とし、小学生を対象に運輸支局での車検見学した後、バスにて郡山の大型ディーラーでの点検整備等を子供たちに体験してもらい車に興味を持ってもらった。

(6) 整備事業の業務運営改善に関する相談及び指導

①指定整備・保安基準等に関する専用の相談窓口「指定整備相談ホットライン」を平日又は土曜日においても専用電話にて指導の対応に努めた。

ホットライン電話番号	事務局稼働日	024-545-1190
	土曜日専用	024-546-0843

②会員整備事業の申請・変更届出の相談及び指導を行った。

各種申請（届出）指導件数

認証工場に係わるもの指導件数	1,364 件
指定工場に係わるもの指導件数	689 件

(7) 自動車公正取引協議会への協力

自動車公正取引協議会への協力をはじめ、自動車公正競争規約に基づく広告表示ポイントなどの周知に努めるとともに、これらの情報提供の促進を図った。

2. 自動車使用者対策

(1) 自動車点検整備推進運動の推進

自動車使用者に対し定期点検整備実施の促進を図るため全会員へ「クルマの点検忘れてない？」2枚を無償配布し掲示していただくとともに、横断幕及びグッズ等の利用を促進し顧客確保に努めた。

また、ラジオ放送を増加し定期点検整備の重要性を自動車使用者に周知した。

(2) 不正改造車排除運動の推進及び協力

不正改造車については、迷惑行為になることから6月を重点期間としてメディア及び会員工場へポスター掲示の依頼等を行い周知した。

(3) 点検・整備意識の高揚のための啓発活動の充実強化

自動車使用者に対し車検・定期点検時期又は消耗品の交換時期などをお知らせするスマートフォン向けアプリケーション「Carログ」の利用を促進し点検・整備意識の高揚に努めた。

さらに、会員工場が自動車使用者に対し消耗部品交換の提案や整備結果説明をする際に活用するCG動画を作成し、点検・整備の必要性を周知した。

また、タイヤ脱落の事故が多いことから会員工場へチラシの配布・研修会・インスタグラムで注意喚起を行った。

(4) ユーザー車検等の後整備実施の促進

前検査の危険性をユーザーに周知するとともにアニメーション動画をユーチューブに掲載、さらには「知って納得！安心車検！」パンフレットにて周知活動に努めた。

(5) 自動車整備及び整備事業に関する苦情及び相談対応

ユーザーからの自動車整備に関する苦情及び相談を県消費生活センターなどと連携し『自動車整備相談窓口』にて第三者的立場でこれらに対応し、円滑な苦情処理及び相談対応を行った。

3. 広報対策

(1) テレビ・ラジオ・新聞・野立看板・ポスター等による広報充実

定期点検整備普及率の向上を図る周知や環境保全のため公害防止などの広報活動を下記の内容にて広報活動を行なった。

令和4年度広報の展開状況

テレビスポット放送	300回	ラジオスポット放送	180回
新聞広告	10回	その他、野立看板などによる広報	

(2) 会報「せいび ふくしま」の編集、発行

四半期に1回、通常総会、省令等の改正、人材確保の実施状況さらには未認証行為に関する情報提供の依頼を掲載し、違法行為に対する指導等を実施するための周知をした。

(3) 当会ホームページ(URL <https://www.oasis-fukushima.jp>)の充実

リニューアルし、新着情報・各種様式等のダウンロード・整備技能登録試験実施計画の案内等業界の現況をお知らせするとともに申請等に必要な各種様式をダウンロード出来るようにし、利便性を図った。

(4) Eメール送信の実施

情報伝達の敏速化等を目的に会員工場のメールアドレスを把握し、各種制度改正に関する緊急・重要伝達事項等のメール送信の充実による情報伝達に努めた。

メールアドレス把握工場	1,188工場
-------------	---------

(5) 日整連機関誌「日整連ニュース」「技術情報」の送達

整備業界の動向など、全国の業界現状等が掲載された「日整連ニュース」及び新型車の新機構・新技術等が掲載された「技術情報」を毎月会員へ送達し情報提供に努めた。

(6) 不正改造車排除運動並びに自動車点検整備推進運動への広報と協力

福島運輸支局をはじめ業界団体で設立している福島県自動車適正使用推進協議会の代表幹事として、両運動が効果的に推進出来るよう働きかけ、キャンペーン期間にはラジオ・新聞等

による広報活動を行った。

また、ビッグパレットふくしまにて「KFBまつり2022」に協賛し、「くるまの点検フェア」を開催し、適切な点検・整備が重要であることを周知した。

(7) 報道機関との協調

地元紙など各機関との情報交換等協調により、機会あるごとに業界の広報活動に努めた。

4. 法環境改善対策

(1) 道路運送車両法関係法令等に関する要望

令和6年10月よりOBD検査が開始されることを受け、実施方法及び設備等の早期の情報提供を要望した。

(2) 税制関係法令に関する要望

自動車重量税に係るエコカー減税、自動車税・軽自動車税に係る環境性能割及びグリーン化特例の延長・見直しを要望した。

5. 行政協力・円滑化等対策

(1) 整備事業関係行政業務に対する協力

行政機関が実施する整備事業に関する講習・研修・調査指導の諸事項について協力し、行政事務の円滑化に努めた。

(2) 自動車検査・登録、届出等行政業務に対する協力

福島運輸支局、軽自動車検査協会などと適時事務打合せをし、自動車の検査・登録業務が円滑に実施されるよう業務処理と検査時の事故防止に努めた。

また、令和5年1月より車検証が電子化され指定工場においては自社での車検更新（継続検査のみ）が可能となる記録事務代行制度の利用促進を研修会等にて周知した。

(3) 自動車検査予約事務の円滑化

検査予約事務のより一層の利便化と円滑化を図り、正確・公平かつ迅速化と会員各位のご理解とご協力により円滑な事務処理となっているところである。

検査予約電算化システム

インターネット予約	パソコン・携帯電話
一般加入電話予約	福島・いわき・郡山中央・軽福島・軽いわき

6. 整備士養成及び整備技術向上対策

(1) 自動車整備士養成に係わる技術講習会開催及び教育内容の充実

整備人材の養成と整備技術の向上は、当会で実施する事業の中でも重要になっており、整備事業を運営するうえで整備技術の向上は根幹をなすものであることから、整備人材養成と整備技術の向上を図るため、実習車両などの教材を刷新し講義内容を充実させた。

また、前期講習については、新型コロナウイルスの感染拡大を受け中止した。

技術講習会の開催

後期講習	令和4年10月10日～令和5年3月12日 基礎 53名 3級シャシ 51名 2級ガソリン 48名	152名
------	---	------

(2) 自動車整備技能登録試験の実施

自動車整備技能登録学科試験及び実技試験を厳正に実施した。

自動車整備技能登録試験

回数	試験実施年月日	受験者数	合格者数
第1回	令和4年10月2日	96名	49名
第2回	令和5年3月26日	483名	412名

自動車整備技能登録実技試験

種目	試験実施年月日	受験者数	合格者数
一級小型自動車	令和4年8月28日	24名	11名

二種養成施設修了者の試験(自動車整備技術講習所)

回数	種目	受験者数	合格者数
第2回	3級シャシ	48名	43名
	2級ガソリン	44名	42名

(3) 外国人自動車整備技能実習評価試験(学科・実技の実施)

自動車整備技能実習生に対して外国人自動車整備技能実習評価試験初級を9回、専門級を10回実施した。

	実施月日	受験者数	合格者数
外国人自動車整備技能登録試験(初級)	令和4年10月24日～令和5年3月14日	21名	21名
外国人自動車整備技能登録試験(専門級)	令和4年4月21日～令和4年10月24日	26名	26名

(4) 自動車整備技術者認定資格制度の周知と推進

整備技術力、環境保全等に優れた整備技術者に対して認定を行う自動車整備技術者認定資格制度の周知と促進に努めた。

支部	福島支部	郡山支部	県南支部	会津支部	いわき支部	相双支部	合計
人数	8	20	8	8	2	2	48

(5) スキャンツール活用事業場認定制度の普及促進

スキャンツールを活用して運行補助装置などの新技術や電子制御化された装置の診断に対応できる事業場であることを、自動車使用者に周知する認定制度「コンピュータ・システム診断認定店」の普及促進を図った。

スキャンツール活用事業場認定工場

支部	福島支部	郡山支部	県南支部	会津支部	いわき支部	相双支部	合計
工場数	33	42	22	35	10	7	149

(6) 整備主任者技術（学科・実習）研修会の実施

整備主任者技術研修を各ディーラ様の協力の下、「整備主任者技術研修実施要領」に基づき実施した。

令和4年5月20日～令和4年7月22日	26回	1,029名
---------------------	-----	--------

(7) 整備主任者法令研修会実施への協力

道路運送車両法第91条の3の規定に基づく自動車特定整備事業者の法令遵守事項に義務付けられた研修として、福島運輸支局長が行う整備主任者法令研修会に協力し実施した。

整備主任者法令研修会の開催

令和4年10月12日～令和4年11月16日	28回	2,109名
-----------------------	-----	--------

(8) 自動車検査員研修会実施への協力

指定自動車整備事業規則による東北運輸局長が行う自動車検査員研修会に協力し実施した。

自動車検査員研修会の開催

令和4年12月14日～令和5年2月7日	24回	1,925名
---------------------	-----	--------

(9) 自動車検査員学科教習への協力と学科教習勉強会開催

自動車検査員の資格取得希望者に対し、勉強会を開催して合格率の向上に努めた。

第1回学科勉強会	令和4年7月1日～令和4年8月9日	8回	94名		
第1回学科教習	令和4年7月21日～令和4年8月3日	4回	88名		
第1回学科試験	令和4年8月24日	受験者数	101名	合格者数	72名

第2回学科勉強会	令和4年12月19日～令和5年1月13日		4回	44名	
第2回学科教習	令和5年1月10日～令和5年1月17日		4回	41名	
第2回学科試験	令和5年2月8日	受験者数	54名	合格者数	30名

(10) 自動車検査員実技教習の実施

自動車検査員学科教習修了者に対して、完成検査の実技と検査基準等に基づく正確な判定を行えるよう実技教習を実施し教習修了証が交付された。

実技教習の開催

第1回	令和4年4月5日	27名
第2回	令和4年10月24日	72名

(11) 電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習（実習）の実施

運行補助装置の取り外しなどの、電子制御装置整備を行うために必要な知識及び技能について承認を受けた整備主任者等資格取得講習（実習）を実施要領に基づき実施した。

令和4年7月12日～令和5年2月13日	12回	195名
---------------------	-----	------

(12) 電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習（学科）の実施

令和4年6月29日～令和5年3月27日	9回	225名
---------------------	----	------

(13) 電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習（試問）の実施

令和4年6月29日～令和5年3月27日	19回	352名
---------------------	-----	------

(14) 技術相談窓口への協力

新技術・新装置の整備に必要な技術情報が掲載されたF A I N E S整備情報システムならびに、技術研修会資料等の活用や、県内各ディーラーの理解と協力により適切な点検整備を行えるよう業界体制を整えたところである。

7. ICT化促進対策

(1) FAINESの普及促進

整備マニュアル掲載車種の更新、故障整備事例の収集、各種情報掲載などを行い、加入事業場への情報提供に努めると共に、電子制御装置整備の認証を取得するには自動車メーカー等の点検整備要領書などからの情報入手が必須となることから、未加入事業場へ周知と加入促進を図った。

また、FAINESを閲覧するための推奨ブラウザであったInternet Explorerのサポート終了したことから、次期推奨ブラウザであるMicrosoft Edgeへの円滑な移行に努めた。

福島県FAINES加入状況 令和5年3月末現在

支 部	福島	郡山	県南	会津	いわき	相双	本部	合計
事業所数	234	240	101	158	163	67	7	970

(2) 情報伝達のペーパーレス化の調査研究

会員工場におけるインターネット環境の整備が進んでいることから、会員への情報伝達について、敏速確実な情報伝達を行うため通常の文書通知に併せて当会のホームページに新着情報・緊急情報として掲載したほかEメール送信を行った。

(3) 放置違反金滞納車情報照会システムの円滑な運用

放置違反金滞納車が多くなっていることから、インターネットによる放置違反金滞納車情報照会システムの活用を各種会合・研修会等にて周知した。

8. 環境保全、省資源・安全確保対策

(1) 整備事業場における環境対策の推進

環境にやさしい自動車整備への取り組みとして、使用済み自動車の適正処理や地球温暖化のCO₂(二酸化炭素)排出削減のため、積極的に取り組んでいる整備事業者の好事例を紹介したほか、地球温暖化防止実践マニュアルを活用又は環境家計簿システムの使用を推奨しCO₂削減の目標に向けて、整備事業場の環境対策の取り組みへの支援に努めた。

(2) 自動車公害防止対策推進に対する協力

定期点検整備による自動車の公害防止について周知するとともにディーゼル車から排出される窒素酸化物(NO_x)と粒子状物質(PM)法について研修会にて周知を行なった。

(3) 排出ガス(CO・HC)テスト校正の実施

認証工場の排出ガステスタについて(一社)日本自動車機械工具協会の校正員有資格者による定期校正を支部毎に効率的に行い、機能及び精度の維持に努めた。

排出ガス(CO・HC)テスト校正実施状況

令和4年4月7日～令和4年5月17日	15日間	371工場
--------------------	------	-------

(4) 交通安全及び安全運動に対する協力

「セーフティチャレンジ事業」の協賛団体として交通安全思想の周知徹底を図ったほか、春秋の交通安全運動に協力するなど交通事故防止や安全運転普及に努めた。

9. 共済福祉等事業対策

(1) 自動車整備業賠償共済保険等の普及促進

パンフレットでの案内や新規認証取得時に説明を行い加入促進を行った。

整備業賠償共済保険加入事業場数	504事業場
-----------------	--------

(2) キープtheモータース保険の普及促進

自然災害などから会員の皆様の事業継続をサポートする「機械設備等の補償」と「休業損失の補償」をセットにした保険制度『キープtheモータース保険』の周知を会報誌への掲載等にて加入促進を図った。

(3) 点検・整備普及促進のための共済制度(てんけん安心見舞金制度)の活用指導

交通事故により運転者・同乗者が死傷したとき、所定の見舞金が支払われる『てんけん安心見舞金制度』について会報誌に掲載する等、積極的なPRを行い、加入者の拡大に努めた。

(4) 東北オアシス企業年金基金の運営に協力

適時会合を行い「東北オアシス企業年金基金」の事業運営に協力した。

10. 組織運営対策

【1】会員の構成

令和5年3月31日現在 1,703名

内 訳 異動等	前年度末	令和4年度内の異動		本年度末
		入会者数	退会者数	
	1,697			1,703
認 証 工 場 (指定工場)	1,692 (612)	32 (3)	26 (3)	1,698 (612)
特 別 会 員	2	0	0	2
団 体 加 入	3	0	0	3

【2】役員構成 令和3年6月23日選任

理事（会長）佐藤良也	理事 渡辺英人	理事 沼木健治
〃（副会長）小室和人	〃 柴田廣樹	〃 星 栄三郎
〃（〃）小町谷英一	〃 橘内貫二	〃 四家邦博
〃（〃）鈴木栄喜	〃 安齋克彦	〃 松本光正
〃（専務）小野 隆	〃 挽野喜孝	〃 平山明夫
〃（事務局長）新川一博	〃 富瀬政秀	〃 澁谷 進
〃 佐藤修朗	〃 石田慶節	〃 平子政己
〃 蔵敷大浩	〃 大内英男	〃 荒井宏治
〃 大沼健弘	〃 鈴木 孝	〃 梅田 守
〃 河口利夫	〃 五十嵐 清	〃 志賀貴幸
〃 一	〃 中島 優	監事 三井高春
〃 安齋英雄	〃 一	〃 島田俊之
〃 松原俊夫	〃 五十嵐正義	〃 本多吉男

【3】委員会構成 令和3年6月23日委嘱

① 総務・財務委員会

委員長 小町谷英一	委員 橘内貫二	委員 中島 優
副委員長 荒井宏治	〃 安齋克彦	〃 四家邦博
委員 蔵敷大浩	〃 石田慶節	〃 平山明夫
〃 小室和人	〃 大内英男	

② 業務委員会

委員長 鈴木栄喜	委員 松原俊夫	委員 星 栄三郎
副委員長 挽野喜孝	〃 柴田廣樹	〃 平子政己
委員 佐藤修朗	〃 富瀬政秀	〃 梅田 守
〃 大沼健弘	〃 五十嵐正義	

③ 教育委員会

委員長 一	委員 渡辺英人	委員 松本光正
副委員長 五十嵐 清	〃 鈴木 孝	〃 澁谷 進
委員 河口利夫	〃 一	〃 志賀貴幸
〃 安齋英雄	〃 沼木健治	

【4】会議関係

① 総 会 (第71回定時総会)

月 日	場 所	議 題
令和4年6月20日(月)	福 島 「グリーンパレス」	1. 令和3年度事業報告並びに同決算報告の承認について 2. 借入限度額の決定について その他

② 理 事 会

月 日	場 所	議 題
第1回 令和4年6月2日(木)	書面決議	1. 令和3年度事業報告並びに同決算報告承認について 2. 定時総会の日時及び場所の決定について 3. 副会長の選任及び借入限度額について その他
第2回 令和4年6月20日(月)	福 島 「グリーンパレス」	1. 定時総会の議案並びに議事の進行について その他
第3回 令和4年11月30日(水)	書面決議	1. 令和4年度中間事業及び収支報告の承認について
第4回 令和5年3月22日(水)	書面決議	1. 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について その他

③ 監 事 会

月 日	場 所	議 題
令和4年5月23日(月)	整備会館	1. 令和3年度事業報告並びに決算書について監査

④ 正副会長・支部長会議

月 日	場 所	議 題
令和4年5月19日(木)	整備会館	1. 令和3年度事業報告並びに収支決算の概要について 2. 借入限度の決定について 3. 副会長の選任について その他
令和4年11月7日(月)	整備会館	1. 令和4年度上半期収支状況(概要)について その他
令和5年3月7日(火)	整備会館	1. 令和5年度事業計画(案)、収支予算(案)編成の骨子について

⑤ 委員会

月 日	場 所	議 題
業務委員会 支部長会議 令和4年8月2日(火)	整備会館	1. 自動車点検整備促進全国キャンペーン及びマイカー点検教室並びに自動車点検整備推進運動について 2. 点検整備の促進策について 3. 車検証の電子化について その他
教育委員会 支部長会議 令和5年2月15日(水)	書面決議	1. 令和4年度教育事業について 2. 令和5年度教育事業計画(案)について 3. 令和5年度三級自動車ガソリン・エンジン講習教育時間の変更(案)について その他

⑥	日 整 連 会 議	令和4年4月13日～令和5年3月2日	17回
⑦	ブ ロ ッ ク 会 議	令和4年5月26日～令和5年2月28日	13回
⑧	支 部 総 会	令和4年5月20日～令和4年6月10日	6回

【5】事務局機能の向上

業務効率化を図るため、事務所配置転換や業務担当を明確にするとともにネットワークシステムを活用し職員間でのペーパーレス化を図った。

【6】自動車業界関係団体との連携・協調

福島県自動車会議所をはじめとする自動車関係団体との連絡調整に努め、自動車関係手続きやサービスが低下しないよう公益法人としての連携・協調に努めた。

【8】表 彰

当会が推薦し、栄えある表彰を多数の方々が受賞されました。

(1)国土交通大臣表彰 令和4年10月26日 (国土交通省)

[功労者]

平 山 明 夫	(有)勿来自動車整備工場
---------	--------------

(2)東北運輸局長表彰

○ 自動車関係功労者表彰 令和4年6月1日 (ホテルメトロポリタン仙台)

[事業役員] 1名

氏 名	所 属 事 業 場 の 名 称
小 原 俊 衛	(有)小原自動車整備工場

○ 自動車整備士 表彰 令和4年11月1日 (ホテル福島グリーンパレス)

氏 名	所 属 事 業 場 の 名 称
澤 田 重 則	大久自動車販売(株)白河中央インター店
東風谷 修 一	こちや自動車工業(株)
東風谷 謙 二	こちや自動車工業(株)
三 浦 万 享	達南自動車整備協業組合
澁 谷 陽 一	(有)エス・エスオートサービス
我 妻 達 也	大久自動車販売(株)車検のコバックいわき店

以上6名

○ 優良自動車特定整備事業場 表彰 令和 4年 6月27日 (福島運輸支局)

<指定工場の部>

事 業 場 の 名 称	代 表 者 名	所 在 地
摺上自動車整備協業組合	幕 田 保 典	伊達市干供田
福島トヨタ自動車(株)須賀川店	蔵 敷 大 浩	須賀川市丸田町

以上2事業場

<認証工場の部> 表彰 令和 4年 6月27日 (福島運輸支局)

事 業 場 の 名 称	代 表 者 名	所 在 地
(株)カーサービスワタナベ	渡 辺 和 典	田村市大越町
(株)三島自動車	三 島 勝 信	二本松市作田

以上2事業場

(3) 東北運輸局福島運輸支局長表彰

- 功労者 表彰 令和4年11月1日 (ホテル福島グリーンパレス)

氏 名	所 属 事 業 場 の 名 称
柴 田 廣 樹	シバタ自動車工業(株)

以上1名

- 自動車整備士 表彰 令和4年11月1日 (ホテル福島グリーンパレス)

氏 名	所 属 事 業 場 の 名 称
古 家 満	トヨタカローラいわき(株)湯本店
江 又 幸 男	トヨタカローラいわき(株)車体技術センター
佐 川 善 政	盛英自動車(株)
齋 藤 輝 幸	福島ダイハツ販売(株)ふくしま矢野目店
阿 部 直 樹	福島ダイハツ販売(株)ふくしま郷野目店
石 井 盛 一	会津乗合自動車(株)車検工場
土 屋 安 史	福交整備(株)郡山工場
小 森 智 之	会津乗合自動車(株)車検工場
新 田 修 己	トヨタカローラ福島(株)郡山店
亀 岡 健	日豊自動車工業(株)
佐 藤 富 春	福交整備(株)郡山工場

以上11名

- 優良自動車特定整備事業場 表彰 令和4年6月20日
 <指定工場の部>

事 業 場 の 名 称	代 表 者 名	所 在 地
福島トヨペット(株)郡山店	佐 藤 修 朗	郡山市字川向
佐藤燃料(株)郡山車検センター	佐 藤 淳	郡山市備前館
日産プリンス福島販売(株)郡山店	高 濱 圭 裕	郡山市安積町
福島トヨタ自動車(株)福島店	蔵 敷 大 浩	福島市太平寺
新常磐交通(株)整備事業本部本社工場	高 野 公 秀	いわき市平
三菱ふそうトラック・バス(株) 東北ふそう郡山支店	カール・デッペン	郡山市日和田町
福島トヨタ自動車(株)いわき平店	蔵 敷 大 浩	いわき市内郷
福島トヨタ自動車(株)郡山並木店	蔵 敷 大 浩	郡山市並木
日産プリンス福島販売(株)平工場	高 濱 圭 裕	いわき市平
(株)三善自動車工業	渡 辺 修 宏	郡山市富久山町

福島日野自動車(株)郡山支店	五月女 久男	須賀川市茶畑町
三菱ふそうトラック・バス(株) 東北ふそう福島支店	カール・デッペン	福島市方木田
トヨタカローラ福島(株)福島店	佐藤 良也	福島市黒岩
福島トヨペット(株)ふくしま太平寺店	佐藤 修朗	福島市太平寺
福島トヨペット(株)あいづ門田店	佐藤 修朗	会津若松市古川町
(有) 協 大	大槻 哲生	相馬市中村

以上16業場
<認証工場の部>

事業場の名称	代表者名	所在地
新栄自動車工業	菅野 庸男	二本松市西新殿
(有)文知摺自動車整備工場	羽田 成一	福島市山口
鈴木モータース	鈴木 幸男	河沼郡会津坂下町
大井モーター整備	大井 俊秀	南相馬市小高区
佐藤自動車整備工場	佐藤 仲男	東白川郡埴町
川井自動車商会	川井 光一	石川郡浅川町
新地钣金整備工業	塩沼 広明	相馬郡新地町
(有)小針自工	小針 淳	西白河郡西郷村
森自動車	森 喜洋	伊達市梁川町
日新車輛(株)	西山 和之	いわき市好間町
小林自動車整備工場	小林 典広	会津若松市河東町
阿部モータース	阿部 雅文	福島市西中央
光明自動車工業	馬場 利夫	郡山市田村町
於大自動車整備工場	遠藤 安次	本宮市糠沢
角田自動車整備工場	角田 浩樹	白河市東深仁井田
高橋モーター	高橋 国浩	伊達市梁川町
メルセデスベンツいわき	路川 淳一	いわき市平
(株)西形商店車検センター	西形 吉和	福島市佐倉下
(株)郡山古川自動車整備工場	古川 清一	郡山市逢瀬町
三星モーター商会	渡辺 正	郡山市芳賀
杉田自動車整備工場	鈴木 浩	二本松市杉田町

(株)ネオス	岡部 昭仁	本宮市本宮
白沢自動車整備工場	渡辺 一郎	本宮市白岩
(有)松葉商事自動車部	佐藤 彰臣	いわき市内郷
白米自動車整備工場	蛭田 亘	いわき市勿来町
室橋自動車整備工場	室橋 輝明	郡山市喜久田町
(株)キヨミズオート	本田 日出男	田村郡三春町
ネットヨタ郡山(株)堤店	小室 和人	郡山市堤
(有)丸信モーター	渡辺 信任	伊達郡川俣町
(株)カーテック	吾妻 正紀	郡山市待池台
南飯坂オート	佐藤 健一	福島市飯坂町
鈴木自動車整備工場	二瓶 二三男	耶麻郡西会津町
(有)平野モーター商会	佐藤 義弘	福島市飯坂町
中里自動車	外島 和男	喜多方市関柴町
ガレージいわき(有)	鈴木 久夫	いわき市平
高玉自動車整備工場	高玉 隆重	相馬市百槻

以上36事業場

※代表者氏名は受賞が決定された時点での氏名となりますのでご了承願います。

(4)一般社団法人日本自動車整備振興会連合会長表彰

自動車整備士等 11名	表彰 令和4年6月24日
事務局職員 2名	

(5)一般社団法人福島県自動車整備振興会会長表彰

自動車整備士等 35名	表彰 令和4年6月20日
事務局職員 1名	

【9】事務局構成

期末における事務局員は次の通り。

専務理事	小野 隆	菅野 弘賢	佐久間 しほり
事務局長	新川 一博	佐藤 行広	高橋 美夏
総務部長	紺野 伸也	今福 隆浩	菊池 祥子
	丹野 和広	山岸 真也	内山 裕佳理
	清野 聡	斎藤 恵子	
	長南 徹	鈴木 路子	

16名